

電子図書館システムの概要

NAIST

研究協力部学術情報課

棚橋章

1. NAISTの概要

学部を持たない大学院大学

情報科学研究科

バイオサイエンス研究科

物質創成科学研究科

学内共同教育研究センター

2. 電子図書館とは

- すべての情報がデジタル化
- 図書館のネットワーク化
- 情報を最適な形態で提供
- 文字、静止画、動画、音声
- 様々な規模の図書館を構築



3. 曼陀羅図書館の目標

- 学術情報の広域流通化に対応
- マルチメディア情報に対応
- 図書館資料の独占的利用
- 新情報の自動提供
- 教育・研究資料の創作機能

4.電子化資料

先端科学技術に関する資料

→ 学術雑誌 (CD-ROMを含む)

学術図書

ビデオ資料

館内著作物 (博士論文等)

会議・講演の記録

5.電子化作業

→ 書誌情報の登録

→ 目次情報の入力

→ キャナーによる画像入力

→ 全文テキストデータの作成

→ 目録・印刷データの作成

6. 検索範囲

■ 学内者

▶ 書誌所在情報

▶ 目次・本文[動画象]情報の閲覧

■ 学外者

▶ 書誌所在情報、目次情報

▶ 学内著作物の本文[Free]の閲覧

ビデオ資料等

7. 電子図書館の特色

■ 居ながら24時間図書館

■ 世界標準のインターフェイス

■ 高度な情報検索

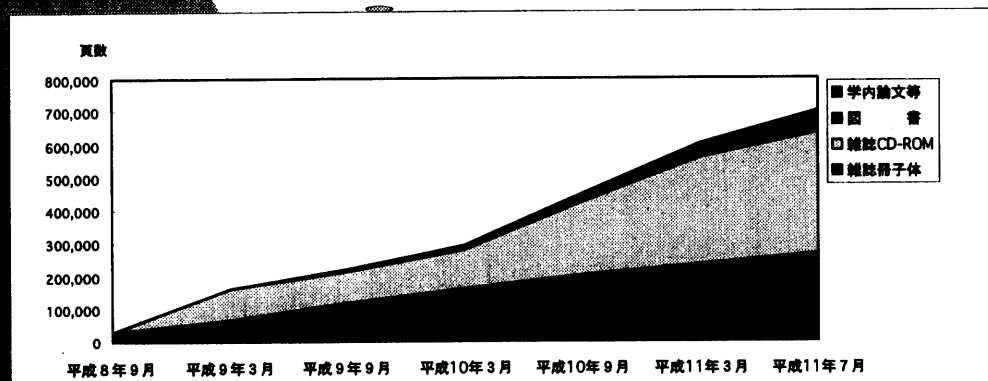
全文検索、前方一致等。

■ マルチメディア対応

■ スタート機能

8.統計 (電子化頁数)

12月現在80万頁、2.5万頁/月

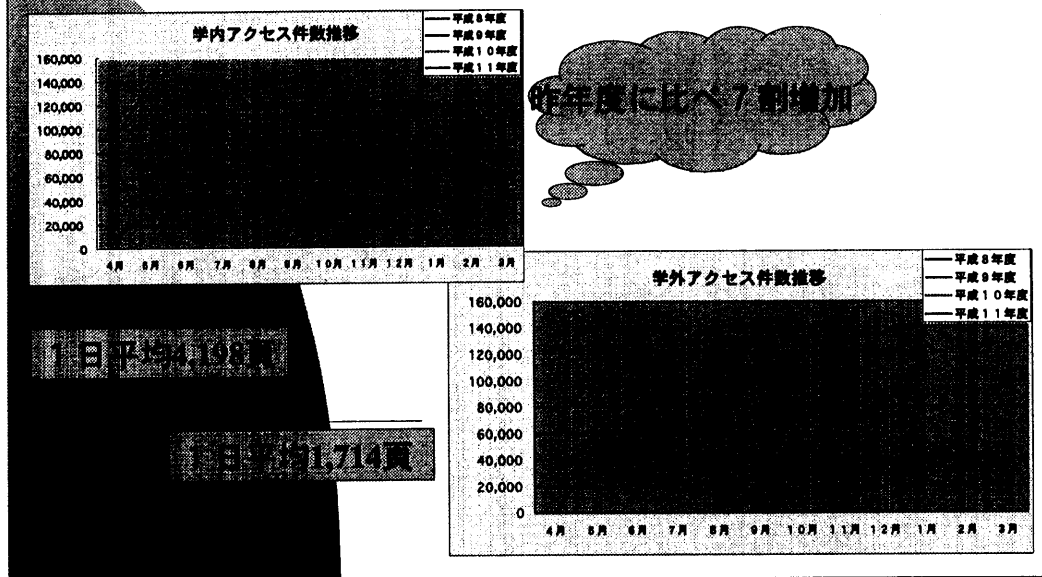


9.統計 (電子化量)

図書	103冊
雑誌	152タイトル
学内論文	874件
電子資料	1,295件(156時間)

平成11年12月末現在

10.統計（アクセス件数）



11.電子図書館実現の要件

電子計算機システムの整備

大容量のネットワーク

豊富な研究スタッフ

電子化対象資料

著作権処理

12.著作権処理の必要性

■ 電子図書館サービス

- ◆ 著作物のデータベース化
- ◆ 各種サービスがNetworkを通じてサービス可能
- ◆ データの印刷
- ◆ データファイルのダウンロード
- ◆ 講演・講義の録音、録画

13.おわりに

■ 今後の電子図書館

- ◆ オンラインジャーナル
- ◆ 情報のナビゲーション

◆ 著作権処理の取り組み

◆ 著作権権利情報集中システム

◆ その他